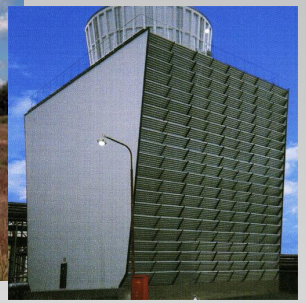
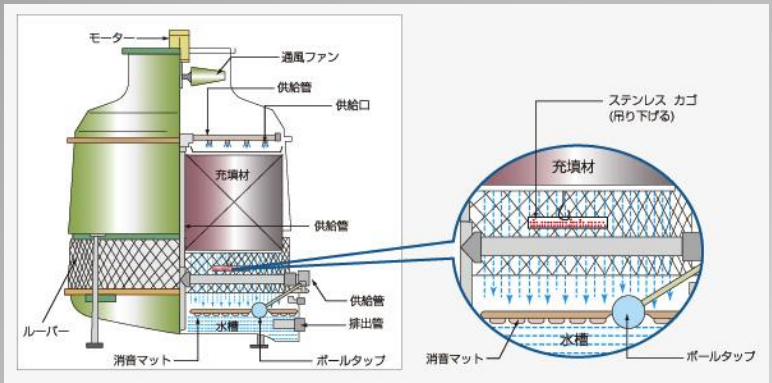
マイクロナノバブルによる冷却塔の高効率化

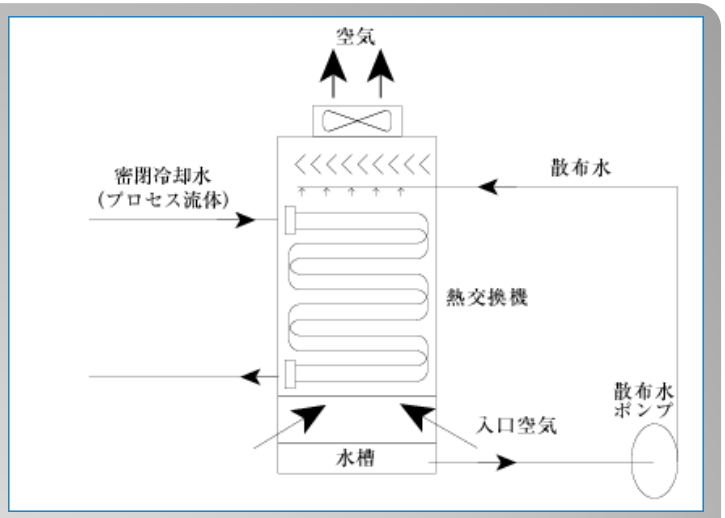
マイクロナノバブルは新しい省エネルギーの切り札です

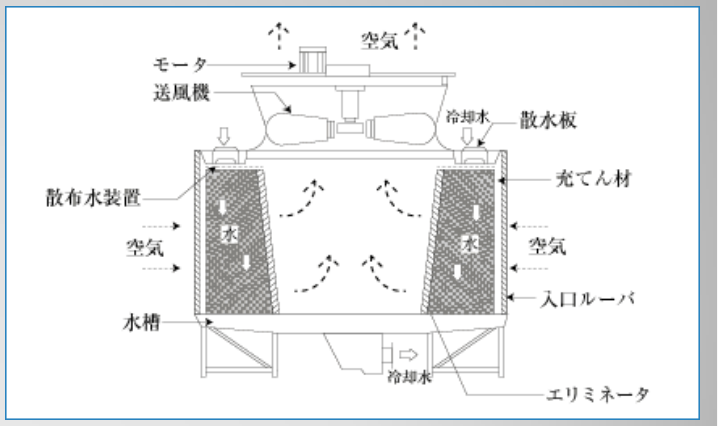
株式会社　安斉管鉄
ｍｃｓ事業部



冷却塔は様々な分野で利用されています
大型の物から小型まで多くのタイプがあります

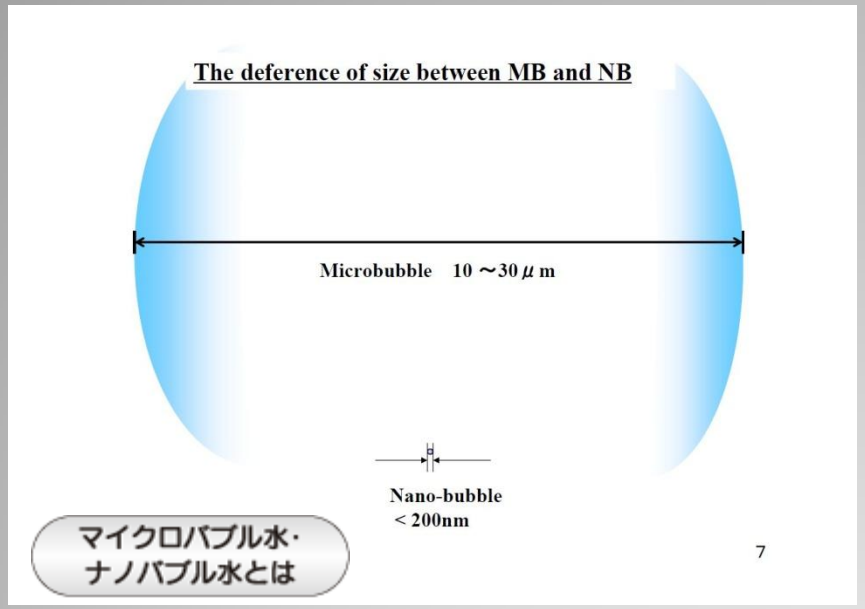


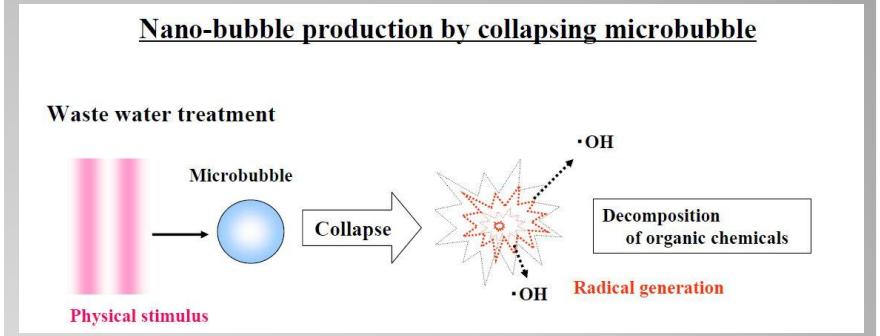




◎冷却塔の構造はとてもシンプルです
上部から散水し充填材に接触しながら風の力で蒸発します、その時に蒸発潜熱で熱を奪い水温を下げます。
水が蒸発しやすくなることが効率を上げる最も効果的な方法です。

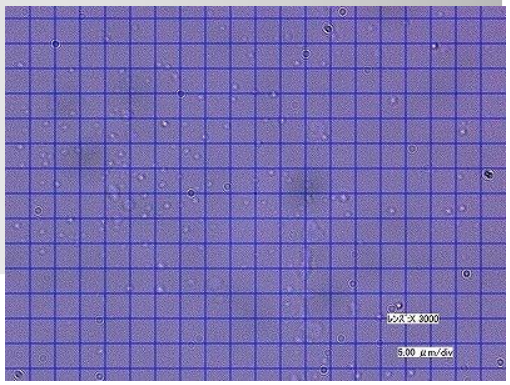
最も世界で利用されている冷却方式です！



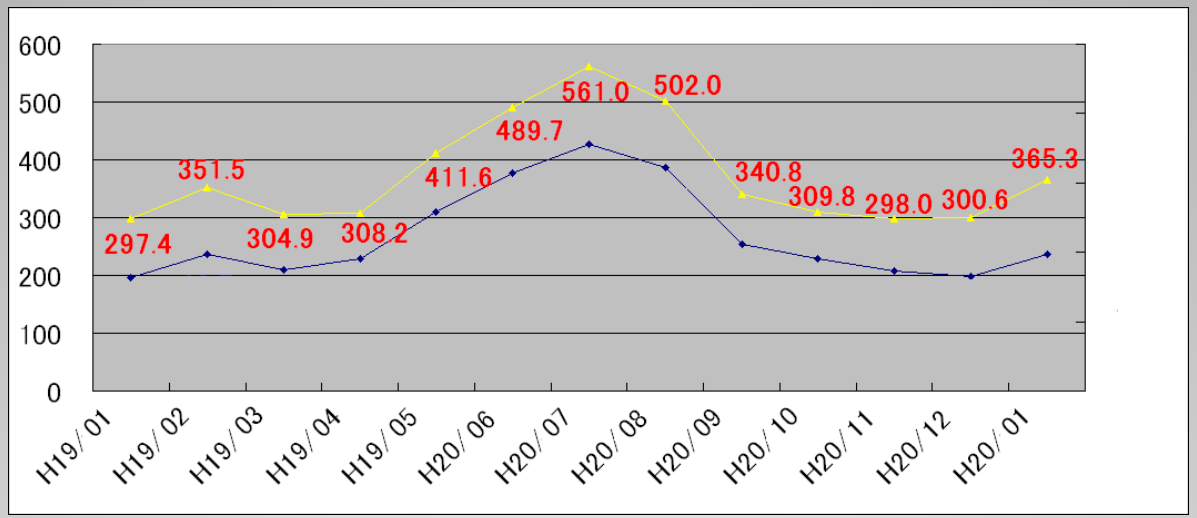


マイクロナノバブルは水の蒸発を促す効果があります

マイクロナノバブルには様々な効能が確認されています
生成時100ミクロン以下の微細気泡は界面のイオンにより自己収縮します、やがてナノレベルに収縮した気泡はエネルギーを放出して圧壊します、この時に放出されるエネルギーは殺菌効果を持つイオン（OH—）を作り出したり、蒸発を促す効果があると言われています。

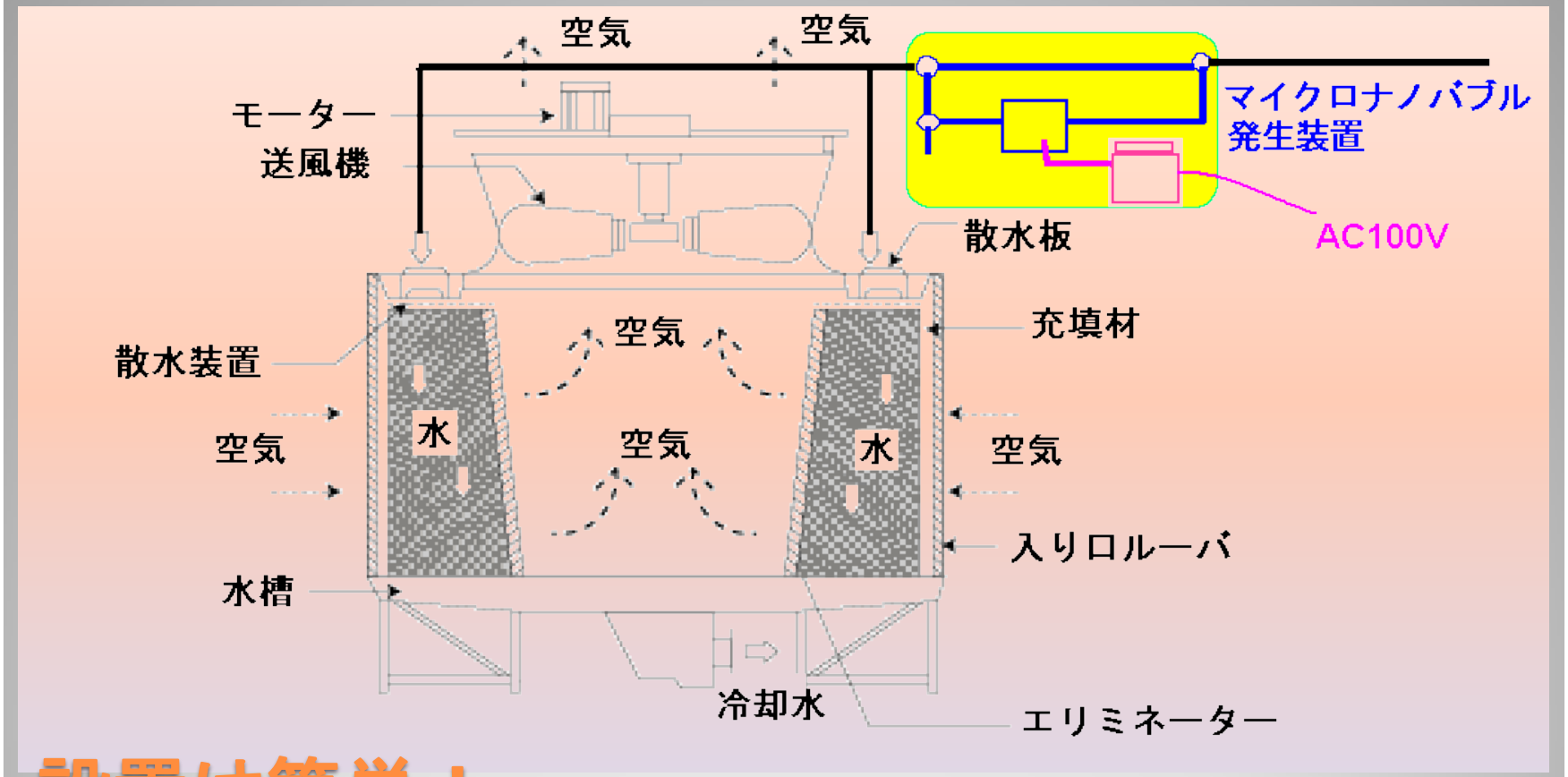


- I社冷凍倉庫冷却塔の電気料金について



マイクロナノバブルを散水配管に後付けし年間の電気使用量を
シュミレーションすると、２０～３０%の電気使用量の節約になります。
年間484万円の電気料金が344万になり140万の節約となり、総電力で
５６０００ｋｗの削減です。Co2排出量に換算すると約２０トンの削減
幹周り1メートル以上の楠の木を３００本植えた事に匹敵する効果があります

マイクロナノバブルはエコロジーです



設置は簡単！
従来の散水ラインに発生ユニットを組み込むだけ、バイパス構造なので万が一のトラブルでも装置に影響を与えません